



2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

Weekly Report Niigata



2016-17 年度
国際ロータリーのテーマ



2016～17 年度
新潟ロータリークラブ会長
宇尾野 隆

新潟 RC3 月第 4 例会 (2017.3.28) No.3176

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

(2) 宇尾野 隆会長挨拶

ポール・ハリス「5 年間の愚行」

今日は、イタリア軒さんで大きな会合があり、急遽、この会場になりました。

宴会のような設営ですが、お酒は出ませんのでガツカリしないで下さい。来週は出ます。

ポール・ハリスは大学卒業後、弁護士事務所を構えるまで 5 年間の空白があります。本日は、ポール・ハリス「5 年間の愚行」といわれている 5 年間についてお話したいと思います。

ポール・ハリスは、大学を卒業し、司法試験に合格していましたが、すぐに弁護士にはならず、卒業式で OB が講演で話したことを自己流に解釈して、「5 年位は、一箇所に定住しないで各地を廻り、あらゆることを経験する」ことを決心しました。

この経験が後程、ロータリーの設立に継り、ロータリーの基本を生んだと言われております。

1891 年の夏、アイダホの荒野を西に進み、イエローストーンを経て、サンフランシスコに着いたポールは、サンフランシスコ・クロニクル紙のフリーランサーになります。ここで知り合いになったハリー・プリムと共に、パーカー溪谷で果樹園の労働者となり、フレズノに移動して、干し葡萄の包装工場で働いて収入を得ながらロサンゼルスまでたどり着きます。

ロサンゼルスでは、ビジネスカレッジでの講師を務めて旅費を貯め、1892 年 4 月に列車でロッキー山脈を越えて、デンバーに向かいます。ここで、ロッキー・マウンテン・ニュース紙の新聞記者として働く一方で、ストリート劇場で舞台俳優を勤めました。ショーマンとしての適性があり、その人気はなかなかのものであったそうですが、旅回りの一座は、あまりにも侘しい生き方であったため、今度はプラットビルに行って、アメリカの若者のもっとも憧れる職業であるカウボーイになる決心をしましたが、現実には厳しく断念します。

その後、東へ向かい、ジャクソンビルにあるジェームズ・ホテルの夜間事務員になり、そこで知り合ったジョージ・クラークの大理石会社に勤めることになり、セールスマンとして南部各州を旅するという、またとない機会を得ます。

1893 年 3 月に、クラークの会社を辞めたポールは、クーリー

ブランド大統領の就任式を見学するためにワシントンにやってきました。

その頃、イギリスへ行くことを夢んでいたポールは、ちょうど、ボルチモアに着岸していたミンガン号の船員監督に採用されるという幸運を掴むことができました。待望のロンドンに着いたポールは、ウェストミンスター寺院や国会議事堂やロンドン塔を訪れ、ロンドンを肌で感じます。帰国後の 1893 年 9 月に万国博覧会を見物するためにシカゴを訪れたのは、以前お通しした通りであります。

その後、借金返済のためにニューオリンズに行ってオレンジ畑の作業員の仕事に就いていましたが 1893 年 10 月に、クラーク大理石会社に復帰しました。そこで、セールスマンとして南部各州やバハマ諸島、キューバを回ったあと、1894 年には、買い付け代理人として、スコットランド、アイルランド、ベルギー、イタリアの採石場を回るほど、その手腕を発揮したそうであります。

ポールは、この機会を利用して英国を始め、ヨーロッパ大陸の殆どの国を見聞する機会に恵まれました。帰国後、新しく住宅部門を開発して、クラークの片腕として活躍しましたが、当初の計画である 5 年間で終わりに近づいていました。クラークは、あらゆる好条件を出して彼を引きとめようとしたましたが、ポールの決心は変わりませんでした。「私は弁護士です。私は金を稼ぐためにシカゴに行くのではありません。私の人生を切り開く目的で、そこに行くのです。」と言ったそうであります。クラークは、ニューヨークに行ったことがないポールのために、ニューヨークの支店長の肩書を与えて、長年にわたるポールの働きに対するはなむけとしたそうであります。このクラーク大理石会社社長のジョージ・クラークは、後にジャクソンビル・ロータリークラブを創立し、ロータリーの拡大に大きく寄与し、1911 年、全米ロータリークラブ連合会副会長として、会長ポール・ハリスを支えたということです。その後、ポール・ハリスはやっとシカゴに定住し、弁護士事務所を開設したのは、1896 年 2 月 27 日のことであります。世の中の全ての職業が有用であることは、数多くの職業を遍歴したことによって得られた実感であり、この経験なしでは、一業種一人という職業分類の発想は生まれなかったでしょうし、ロータリー設立自体も思い浮かばなかったかもしれません。また、ヨーロッパ各国を訪れたことがロータリー運動の国際化を促すことになったと思われる。

その意味で、この5年間はポール・ハリスにとって、ロータリーを設立し、発展させる、原動力になったと思います。

本日は、ポール・ハリス「5年間の愚行」を紹介させていただきました。

(3) 退会ご挨拶・新潟 RC バナー贈呈

新日鐵住金(株)新潟支店長 龍田 晃一君

(4) 徳永 昭輝会長エレクトより PETS 報告

国際ロータリー2017-18年度

会長 イアン H. S. ライズリー氏

テーマ

ロータリー:変化をもたらす/Rotary: Making a Difference

国際ロータリー2017-18年度

2560地区 ガバナー 新保清久氏(新潟万代 RC)

テーマ

「Making A Difference in My Club and Our District」

「クラブと地区の変革をめざそう」

RI ロータリーの目標:2017-2018 年度

優先項目1の目標:クラブのサポートと強化

優先項目2の目標:人道的奉仕の重点化と増加

地区運営方針

【クラブ基盤の強化】

【社会奉仕活動】環境保全活動として、全世界で会員数分の120万本、地区として2100本

【青少年への支援】

【公共イメージの向上】

地区の数値目標

MY ROTARY の登録 1,600 名以上

戦略計画の立案 56 クラブ(全クラブ)

会員増強 前年度末比 100 名の純増

RI会長賞 30 クラブ以上取り組み

R財団寄付

年次基金 150 米ドル/1会員

ポリオプラス寄付 30 米ドル/1 会員

ベネファクター 10 名以上

P.H.F 56 名以上純増

P.H.S 10 名以上純増

米山奨学金への寄付 20,000 円/人以上
(普通・特別寄付合計)

トロント国際大会への参加 30 名以上

(5) 各種ご寄付の発表

青少年育成基金寄付発表(白勢 仁士委員長)

田村貫次郎君

(6) ニコニコボックス紹介

・龍田 晃一君 4月1日付で異動になります。大変、お世話になりました。

・鈴木 仁君 会員スピーチの機会を与えていただき、冷や汗まじりのニコニコです。堅い話題なので眠い方はどうか束の間の午睡をお楽しみ下さい。

・山田 眞君 結婚記念日のお花をありがとうございました。届いた花にうちのネコがじゃれついたら妻が”ダメ! パパからのプレゼントなんだか”と言っているのを聞き、なんだか複雑でしたがニコニコします。

・仙石 正和君 先週3月24日は、事業創造大学院大学の学位授与式でした。米山奨学金を頂戴している4名の留学生がそろって修了しました。特に、新潟ロータリークラブでお世話になったファム ホアン アインは新潟のお父さんである高橋 清文さんに何から何までご指導をいただきました。学位授与式には、高橋 清文さんのご臨席も得て、本人は感激と感謝の気持ちで一杯でした。ありがとうございました。4名の米山奨学生はロータリー精神を守りつつ活躍してくれると思います。この場をお借りしてロータリーの皆様に心から感謝の意を表させていただく次第です。

(7) 幹事報告(内田 直紀幹事)

第18回ロータリー国際囲碁大会が台湾で開催されます。

・日時:2017年6月3日(土)、4日(日)、参加料:15,000円 詳細、参加希望の方は4月末日までに新潟クラブ事務局へご連絡願います。

(8) 会員スピーチ

「揺れる欧州はどこへ〜統合の行方とその影響」

日本放送協会 新潟放送局 局長 鈴木 仁君

(9) 3月28日例会の出席率 70.97 %

会員数 98名(出席免除会員 9名)

出席者 66名(出席免除会員 3名を含む)

(2週間前メーク後 85.27 %)

4月11日の例会予定

「観桜夜例会」

17:30 受付 18:00 開会 於 イタリア軒

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>